

道標 (みちしるべ) 第756号

平成25年11月5日

校長 稲垣 達也

大島へ義援金をお届けしました その1



乗船 赤十字、レスキュー、マスコミらしき人々



立木校長先生へ



元町地区にある「つばき小学校」校庭 数日前まで土砂・瓦礫・自衛隊の車両・重機で満杯だった



超大型土嚢が並ぶ通学路



小学校近く 立木校長宅のすぐ裏に土石が流れ(左)、川に入る(右)



↑立木校長宅の敷地内の家屋(住んではいなかった)2階建て1階部分は土砂で埋まる 隣の家々



森林が削り取られ山肌が見えている 次の大雨で残りの木々が全部流されると言う専門家もいる

道標 (みちしるべ) 第757号

平成25年11月6日

校長 稲垣 達也

大島へ義援金をお届けしました その2



第二中学校副校長宅の隣



裏の家は流されてしまった



隣の家のがけが崩れている



元教え子たちが土砂をかき出す



元町地域の家屋



元町地域の家屋



さらに下流の家々



川はすべて土砂に埋まり溢れた



カーブで護岸が削られている



土砂に埋まった家屋を掘り出す

第三 児童 ￥85,868－
三小 PTA ￥28,275－
中央中学生徒会 ￥28,862－
東中 生徒会 ￥33,532－

合計 ￥176,537－

皆さまのご協力に
感謝申し上げます。

